

令和5年度 外国人の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 定5

千葉県立市川工業高等学校 定時制の課程 工業科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	受検者1名・評価者3名の個人面接 日本語（必要に応じて英語） 検査時間：1名10分
(3) 作文	字数制限なし（A4判1枚程度） 受検者が、日本語又は英語を出願時に選択する。 検査時間：50分
(4) 外国人特別措置適用申請書	実施要項（様式7の(1)又は(2)）により、入国年月日及びその前後の教育歴等を説明したもの

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 合計値が27点または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3年間の欠席の合計について確認する。ただし、欠席日数の多少で不利益な取扱いはしない。
ウ 行動の記録	〇が1つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(2) 面接〔45点満点〕

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）、b（標準的である）、c（やや問題がある）、d（問題がある）の4段階で評価する。

aを5点、bを4点、cを2点、dを1点とし、3名の評価者の評価（各15点満点）を合計し、得点化する。評価dが4つ以上ある場合、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望動機、工業分野への興味関心、勤労や多様な学びを実践しようという目的意識等が明確である。
イ 面接態度・学習意欲	誠実さや熱意等の態度が良好で、工業技術の修得や課題達成のための学習意欲が明確である。
ウ 言語応答	言葉遣いが適切であり、応答状況等が良好である。

（３）作文〔４５点満点〕

３名の評価者が、次の３つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）、b（標準的である）、c（やや問題がある）、d（問題がある）の４段階で評価する。

aを５点、bを４点、cを２点、dを１点とし、３名の評価者の評価（各１５点満点）を合計し、得点化する。評価dが４つ以上ある場合、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 文字、記号、用語等	文字・句読点等の使い方、表記等が適切である。
イ 表現・構成	文体、表現、分量、文章の構成等が適切である。
ウ 内容	テーマとの関係、内容の充実度、丁寧さ等が適切である。

（４）外国人特別措置適用申請書

評価項目	評価基準
記載内容	志願資格があることを確認する。

３ 選抜方法

（１）選抜の方法

中学校の校長から送付された調査書、外国人特別措置適用申請書等の書類の審査並びに面接及び作文の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。

（２）その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいしない。

令和5年度 成人の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 定5

千葉県立市川工業高等学校 定時制の課程 工業科

1 選抜資料

(1) 面接	受検者1名・評価者3名の個人面接 検査時間：1名10分
(2) 作文	字数：400字以上600字以内 検査時間：50分
(3) 成人の特別入学者選抜 志願申請書	実施要項（様式9）により、「志願した理由」を記入したもの

2 評価項目及び評価基準

(1) 面接〔45点満点〕

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）、b（標準的である）、c（やや問題がある）、d（問題がある）の4段階で評価する。

aを5点、bを4点、cを2点、dを1点とし、3名の評価者の評価（各15点満点）を合計し、得点化する。評価dが4つ以上ある場合、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望動機、工業分野への興味関心、勤労や多様な学びを実践しようという目的意識等が明確である。
イ 面接態度・学習意欲	誠実さや熱意等の態度が良好で、工業技術の修得や課題達成のための学習意欲が明確である。
ウ 言語応答	言葉遣いが適切であり、応答状況等が良好である。

(2) 作文〔45点満点〕

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）、b（標準的である）、c（やや問題がある）、d（問題がある）の4段階で評価する。

aを5点、bを4点、cを2点、dを1点とし、3名の評価者の評価（各15点満点）を合計し、得点化する。評価dが4つ以上ある場合、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 文字、記号、用語等	文字・句読点等の使い方、表記等が適切である。
イ 表現・構成	文体、表現、分量、文章の構成等が適切である。
ウ 内容	テーマとの関係、内容の充実度、丁寧さ等が適切である。

(3) 成人の特別入学者選抜志願申請書

評価項目	評価基準
記載内容	本校を志願する理由を確認し、総合的に判断する際の参考とする。

3 選抜方法

成人の特別入学者選抜志願申請書等の書類の審査並びに面接及び作文の結果を資料とし、総合的に判定して選抜を行う。
--